

平成29年度 第2回 運営推進会議

(報告 赤井田)

7月28日に開催された会議の内容を報告させていただきます。暑い中行政、地域、御家族の皆様にはご協力頂き感謝申し上げます。

◆行政より

○社会福祉科に5月より移動してきた。利用者の皆様の様子を初めて見せて頂き、笑顔を見ていると穏やかに生活している事が分かる。行政からは2つのお願いがある。

①暑さと湿度が高いため屋内での熱中症の報告も出ている。細めな水分補給を心掛けてほしい。

②食中毒に注意してほしい。御家族様からの差し入れも注意を図ってほしい。(介護保険係：齋藤氏)

○いつも通信を見せてもらうと回数を重ねる度に利用者の皆さんの表情が明るく笑顔になっていることが感じられる。今日も皆さんにお会いすることを楽しみに来た。(地域包括支援センター：武田氏)

◆地域より(新中島北区行政区長：目黒氏)

○先日7月9日に行った行政区の水害想定防災訓練に花水木(引地)からも参加して頂いた。地域からは暑い中70人近くが集まった。

○毎年足軽隊が花壇の整備をしてきたが、今年からは初の試みで子ども会に協力依頼し、各家庭にて種から育ててもらった花と一緒に花壇に植えた。機会があれば見てほしい。

◆毛利代表より

○地域の皆様からはいつも花水木に声を掛けていただき優しく見守って頂き心から励まし応援くださって感謝しております。

○地域の一員として自然のままに地域のサロンに出掛けることが出来、歓迎していただきありがとうございます。出掛けたい時に行動を抑えず後ろから見守り、自由を感じていただき施錠するのではなく意識して見守りサポートしたいです。

○家族と同じように行動を止めないことは大切なことで、そのゆとりが認知症の人の笑顔につながっている。

日々の生活の中に溢れる“笑顔のシャッターチャンス”を見守り過ごす日々をスライドでお伝えします。安定している“心”気持ちがある、向き合うことでの安心感を感じてほしい。

◆花水木よりスライド報告“いつもシャッターチャンスの日々”(スライド上映82枚紹介：赤井田)

○どう認知症の皆さんと向き合っているのか日々の生活を振り返りごく一部ではありますが皆さんの笑顔をお届けしたい。

・ 外の出掛けることでの笑顔

・ 地域へ出掛けることの意味

・ 馴染みの関係

・ 地域の皆さんとの交流



・ 花水木での役割



・ 大切な家族を思う気持ち



・ 家族との繋がり



・ 共に過ごす中で



◆御家族、行政、地域の方より

○花水木では表面的ではなく中から笑顔を引き出してくれる。お互いが受け入れていることが分かる。

○これまで様々なサービスを利用し場所の認識も困難で在宅介護してきたが今回入居の運びとなり一箇所に落ち着け安心して居る。うちではさせたくてもさせてあげられない大好きな台所仕事や針仕事を引き出して頂いてありがたい。

○ずっと妹に任せっきりで認知症の症状は勉強不足。今回のような会議に参加し周囲の協力があることを初めて知った。地域や行政等の協力が本人の元気に繋がっていると感じた。

○介護保険は奥が深い。一番は自立を妨げないこと、尊厳を損なわれないようにすること。利用者同士の相性もあると思うが人間の尊厳を大切にしていることが分かった。行政の方でもどんな病気でも安心して任せられる施設作りを目指している。

○花水木はスタッフも幸せ、入居者も幸せだと思う。愛情が動機になって気付くことがたくさんある。

○行政の方からはいろいろな施設を見ているのだからたくさん話を聞きたい。

◆花水木より報告：赤井田産休に入るため、8月より引地に管理者交代になります。よろしくお祈りします。

次回の運営推進会議の予定です。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成29年9月22日(金) 14:00～

グループホーム花水木へのお問い合わせ

認知症高齢者の方の入居介護、デイサービスを行っています。

入居申請やデイサービスの利用に関する相談や見学等お気軽にどうぞ。

※ ボランティアさんも大歓迎です。

《連絡先》 グループホーム花水木 角田市角田字中島上 170-21 0224 (61) 2777



花水木 通信



(有) カナガミケアリンク No.157 平成 29 年 8 月 10 日発行

残暑お見舞い申し上げます。8 月に入り肌寒い日も続きましたがこれからもまた暑さは戻りそうです。不順な天気外出したい気分のところでしたが、お盆に入り自宅に帰る方、ご家族の方が来てくださる等いつも賑わいのある毎日でした。ご家族の方、知人の方々とお話し後はとても満足な気持ちで、そのおすそ分けの気持ちをいただき花水木の皆さんの幸せが伝わってきます。この様な花水木のこの頃です。

感謝の気持ち

以前、折紙の個展を市民センターで開いた安達先生が個展に来てくださったお礼にと、花水木に折り紙の指導してくださいました。昔から顔なじみの方も多く、話にも花が咲き、出来上がった作品は、とても愛らしく小首をかしげる犬の姿。それぞれに名前をつけ、首にリボンをつけて、壁飾りにしました。お互いを思いあうところから、楽しい時間を共有することができ、「ありがとう。身体に気をつけて。また合いましょう」と皆さん声を交わし、楽しいひと時となりました。





日常ひとコマ!



暑中便り作り
夏のような暑さにも負けぬよう家族の健康を願い、それぞれの想いを葉書にしたためました。



野菜収穫
「うわあたくさんなったね」「少しすっぱいけど美味しいね」実りに感謝し、命あるものに触れる喜びを肌で感じました。

土用丑の日は夏を乗り切るために昔からうなぎと伝えられ高級品だけにこの日だけは絶対に食べたいです。食卓に並ぶと思わず笑顔で「美味しい!これでまた元気でいられるね」の声に張りがあります」



今年作ったグリーンカーテン用の朝顔が、見事に咲き始めました。色鮮やかに変化する朝顔に魅せられ、花水木の朝顔の制作は切り紙や絵の具で染めたり、折り紙でとそれぞれに工夫を凝らしました。「切ってみたら可愛い花ができたよ」「花や葉の模様は色鉛筆で書いてみたい」「淡い色も良いねえ。やっぱり真ん中は白が良いね」こだわりの中から、生まれた朝顔が浮かび上がります。





裁縫の得意な方が集まり、今日はパッチワーク教室の始まり。寸法に合わせ夢中で針が進むと、出来上がった作品に笑顔が溢れます

コールさくらの心弾む歌声「この歌知ってるよ」と全員で七夕様を歌いました。アンコールも盛り上がり、地域の絆が広がったひとときです



「手、疲れるけど良い体操だね」「ほら、もっと引っ張って!」「あら～あっちさ行ったわ」皆さん笑って盛り上がった海水浴ゲームでした

大好きなピアノやお手玉に触れ合う時間の中で、自然に心も身体も動き始めます。伴奏に合わせて歌ったり、3こでお手玉つく姿にワクワク感高まります!



個性溢れる色彩鮮やかな花火が出来上がりました。パッと浮かぶ、皆さんの蘇る花火の風景は、今も心の引き出しにそっとしまっておりま



息子から手渡された包みは、いとこからのプレゼント。急なサプライズに「なんだべ?」と、顔をほころばせ、家族団らんの暖かいひととき。

